

これまでに小さい腹部大動脈瘤と診断された患者さんへ 【過去の治療データの調査研究への使用のお願い】

「保存的加療中の腹部大動脈瘤症例に対する心臓リハビリテーションにおける長期予後」という臨床研究を行っております。この研究は、大動脈瘤に対する運動療法の効果を調べることを主な目的としています。そのため、東大病院もしくは榊原記念病院で過去に小さい腹部大動脈瘤と診断された患者さんのカルテ等の治療データを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東大病院倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

研究期間

2017年1月1日 ～ 2020年12月31日まで

対象調査期間

1995年1月1日 ～ 2016年8月31日まで

- 今回の調査研究の対象はこれまでに手術に至らない腹部大動脈瘤の治療を受けた患者さんのカルテ、CTです。
- 過去のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は東大病院に帰属し、あなたには帰属しません。
- この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、2016年12月31日までに、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院 循環器内科 助教

研究責任者：中山 敦子

T E L : 03-3815-5411(代) F A X : 03-3815-5411(代)